

平成27年度「こころの健康度・生活習慣に関する調査」自由記載について

目的および方法

平成27年度の調査票の自由記載からの内容から、①文書および電話支援が必要な者（尺度および尺度以外の支援対象者は除く）の抽出、②調査に関する住民の声を把握することを目的とした。支援対象者の該当基準は、保健師・看護師・臨床心理士等の専門職が判断し、ダブルチェックを実施した。

結果

1. 自由・欄外記載件数について

回答者のうち、子ども15.6%、一般30.6%の方に自由・欄外記載があった。

表1 平成27年度 自由・欄外記載件数

2016/5/9收受現在

	0-3歳	4-6歳	小学生	中学生	子ども小計	一般	合計
調査回答者数	908	1,317	2,696	1,359	6,280	43,343	49,623
自由記載のみ	77	144	260	172	653	6,672	7,325
自由・欄外記載	5	16	36	24	81	2,553	2,634
欄外記載のみ	43	58	105	37	243	4,026	4,269
合計(記載割合%)	125 (13.8)	218 (16.6)	401 (14.9)	233 (17.1)	977 (15.6)	13,251 (30.6)	14,228 (28.7)

2. 支援対象者の抽出について

自由・欄外記載からの電話（文書含む）支援対象者の抽出割合は、子ども2.8（5.9）%、一般0.9（1.6）%であり、子どもは一般に比べ、抽出割合が高かった。また、子どもでは、中学生での抽出割合が高かった。

※参考（平成26年度）：子ども4.2（7.8）%、一般1.2（1.7）%

表2 平成27年度 自由記載等からの電話支援対象者

2016/5/9收受現在

	0-3歳	4-6歳	小学生	中学生	子ども小計	一般	合計
自由・欄外記載いずれかあり	125	201	349	211	886	12,121	13,007
電話支援(高)	0	0	0	1	1	12	13
電話支援(低)	3	2	6	13	24	98	122
小計(抽出割合%)	3 (2.4)	2 (1.0)	6 (1.7)	14 (6.6)	25 (2.8)	110 (0.9)	135 (1.0)
文書支援	4	3	11	9	27	80	107
合計(抽出割合%)	7 (5.6)	5 (2.5)	17 (4.9)	23 (10.9)	52 (5.9)	190 (1.6)	242 (1.9)

*尺度および尺度以外の支援対象者は集計より除外

3. 「こころの健康度・生活習慣に関する調査」の意見等について

本調査の意見について、子どもは、「調査に関することの苦痛・ストレス（29.3）」の割合がもっとも高く、次いで「調査の目的・方向性（22.0）」、「継続した調査希望 支持・感謝（22.0）」であった。一方、一般は、「継続した調査希望 支持・感謝（26.5）」の割合がもっとも高く、次いで「質問項目に対する記載方法や意見（23.2）」、「調査に関することの苦痛・ストレス（18.1）」であった。

※参考（平成26年度）：

- 【子ども】「送付方法・費用について（20.9）」、「調査の目的・方向性（18.6）」、「調査に関することの苦痛・ストレス（11.6）」
- 【一般】 「調査に関することの苦痛・ストレス（19.7）」、「継続した調査希望 支持・感謝（17.8）」、「調査の目的・方向性（15.8）」

表3 平成27年度 自由記載内容(「こころの健康度・生活習慣に関する調査」について) 2016/5/9現在

	合計 n=898	子ども n=41	一般 n=857
1. 調査の目的・方向性	114 (12.7)	9 (22.0)	105 (12.3)
2. 調査内容			
a) 質問項目に対する記載方法や意見	204 (22.7)	5 (12.2)	199 (23.2)
b) 調査対象(年齢に合わない、障がい者・児、認知症など)	37 (4.1)	1 (2.4)	36 (4.2)
c) 分量や表現の理解 質問の書き換え	48 (5.3)	0 (0.0)	48 (5.6)
3. 調査票に回答することの苦痛・ストレス・支援不要	167 (18.6)	12 (29.3)	155 (18.1)
4. 支援のあり方	61 (6.8)	1 (2.4)	60 (7.0)
5. 要望			
a) 調査結果(個人結果票、情報発信)	60 (6.7)	2 (4.9)	58 (6.8)
b) 具体的な方策の提示	30 (3.3)	5 (12.2)	25 (2.9)
c) 継続した調査希望(支持・感謝)	236 (26.3)	9 (22.0)	227 (26.5)
d) 調査方法(面接調査・Web調査)	17 (1.9)	0 (0.0)	17 (2.0)
e) 送付方法・費用(税金)について	42 (4.7)	2 (4.9)	40 (4.7)
6. その他	21 (2.3)	1 (2.4)	20 (2.3)

*尺度および尺度以外の支援対象者、欄外記載のみは集計より除外した

*複数回答あり

その他

- ◆調査内容において、問12（放射線の認識）の設問は、無回答で「わからない」とのコメントが例年みられる。

まとめ

- ◆ 調査をストレスに感じる者の割合が子ども（区分）で高い。また、自分は健康なので支援を必要としないという返答も散見される。一方、調査を継続的に実施し、自分たちの健康を見守って欲しいなど、感謝の意を表す記載が年々上昇しており（H25:8.1%, H26:17.4%）、調査を好意的にとらえる回答者の割合が自由記載で多くなった。